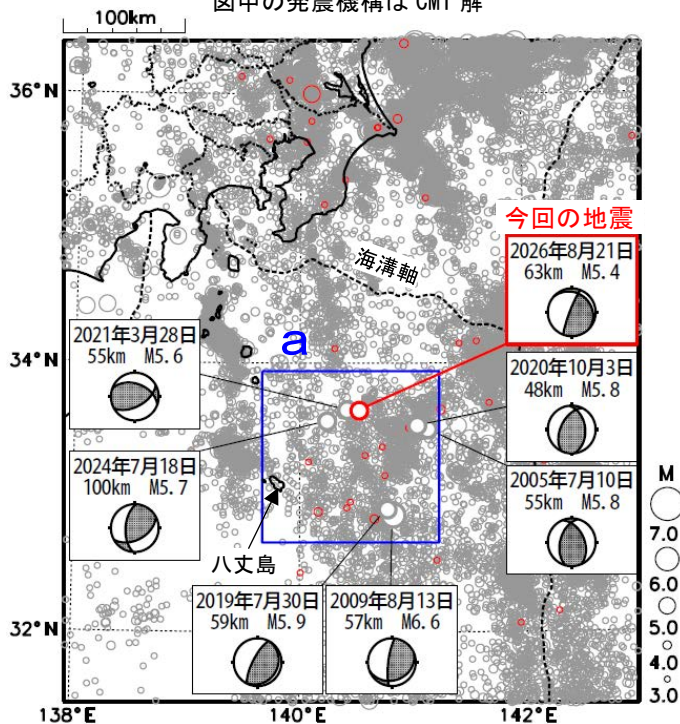


## 8月21日 八丈島東方沖の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2026年8月31日、  
深さ0～200km、 $M \geq 3.0$ )  
2026年8月の地震を赤色で表示  
図中の発震機構はCMT解

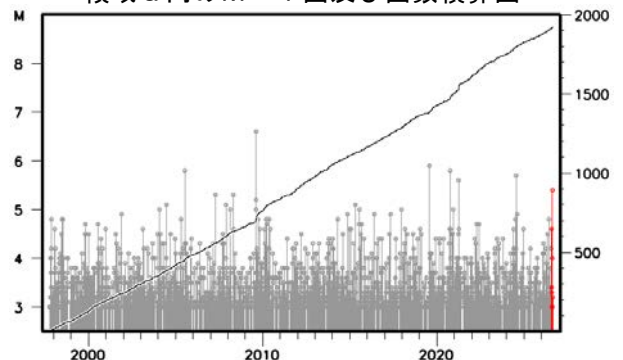


2026年8月21日21時02分に八丈島東方沖の深さ63kmでM5.4の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、東西方向に圧力軸を持つ型である。

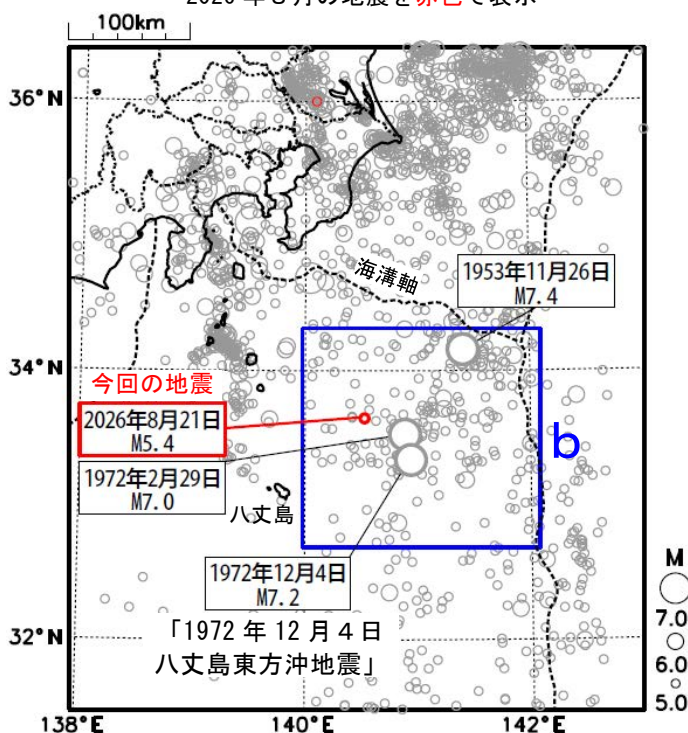
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）はM5.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。このうち、1972年2月29日のM7.0の地震（最大震度5）では、館山市布良で最大23cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波、同年12月4日のM7.2の地震（「1972年12月4日八丈島東方沖地震」、最大震度6）では、串本町袋港で最大35cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。また、これらの地震により、八丈島で道路・水道の損壊や落石等の被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
(1919年1月1日～2026年8月31日、  
深さ0～200km、 $M \geq 5.0$ )  
2026年8月の地震を赤色で表示



領域b内のM-T図

